

ナンバリング	科目名	サブタイトル	担当教員	配当年学期	単位数
122BK02	観光学概論 B	地域観光および観光事業の経営を学ぶ	高柳 直弥	1 年次後期	2
科目区分	専門	キーワード	観光マーケティング、旅行業、サービス業、DMO		
ディプロマポリシーとの対応	2. 交通産業および関連分野での基礎能力 (技術・理論) を有し、関連分野で活躍可能な能力				
カリキュラムポリシーとの対応	1. 一般教養および専門的 (交通・観光関係) な知識と実践力とを総合的に身につける 2. 交通産業および関連分野で活躍するための基礎能力 (技術・理論) を身につける				
事前に受講するとよい科目	観光学概論 A				
オフィスアワー	授業終了後、次の授業に支障がない範囲で教室内にて対応します。				
教員への連絡方法	教員の短大メールアドレス				
講義の目的	本講義では、従来の観光産業や地域観光の経営に対する考え方や手法の課題を具体的な事例を示しながら整理し、今後求められることが予想される経営姿勢などを考察し、指導する。				
到達目標	地域観光や観光関連産業の経営について、観光マーケティングや経営の理論から考えることができるようになる。				
講義内容	観光関連産業の経営や地域観光のあり方を考察し、観光産業や観光マネジメントについて、マーケティングや経営学の知見から理解することを目指します。				
講義スケジュール		タイトル	内容		
	第1講	観光を学ぶ上での基礎 (1)	オリエンテーションと観光を学ぶ上での基礎知識		
	第2講	観光を学ぶ上での基礎 (2)	観光関連産業の基礎知識		
	第3講	旅行業 (1)	旅行業の概要		
	第4講	旅行業 (2)	旅行商品の種類		
	第5講	旅行業 (3)	旅行業の存在意義		
	第6講	観光マーケティング (1)	環境分析		
	第7講	観光マーケティング (2)	ターゲティングとポジショニング		
	第8講	観光マーケティング (3)	観光とマーケティングミックス		
	第9講	その他の観光関連産業 (1)	テーマパーク		
	第10講	その他の観光関連産業 (2)	博物館		
	第11講	産業観光	産業観光の分類と意義		
	第12講	観光関連産業と経営 (1)	サービス業としての観光関連事業		
	第13講	観光関連産業と経営 (2)	地域観光事業のマネジメント		
	第14講	観光関連産業と経営 (3)	消費者行動と観光		
第15講	観光関連産業と経営 (4)	観光におけるプロモーション活動			
指導方法	観光を体系的に把握、理解します。副次的に新聞やテレビ番組等よりトピックを取り上げて、観光と経済の関連と、その波及効果について解説し、理解を深めます。なお、受講生の人数や関心、理解度に応じて計画を若干変更する場合があります。積極的に学ぶ意欲のある人を歓迎します。				
事前学習	授業前の事前学習として、各回のテキスト該当ページを一読し、未習の用語等について明らかにし、課題をもって授業に臨むことが必要である。1 時間 30 分程度の学習時間が目安である。				
事後学習	授業後の事後学習として、授業時に学習した以外の事例について参考文献を調べ、自分で考察をまとめることにより、授業で学んだ知識が定着し、理解を深めることができる。1 時間 30 分程度の学習時間が目安である。				
成績評価方法	【平常点】 (小テスト : 50%、授業内課題 : 10%)、【本試験】 (レポート) : 40%。				
課題 (試験・レポート) に対するフィードバックの方法	授業の冒頭で解説をする。				
テキスト	中島智・高柳直弥・片山明久編著『現代の観光を学ぶ—地域創生に向けて— (第2版)』八千代出版 2025 年、ISBN 978-4-8429-1884-6				
参考文献	高柳 直弥・太田 実・中島 智編『新時代の観光を学ぶ』八千代出版、2019 年				
実務家教員による授業	教員	経歴			
特記事項	小テストは合計 3 回実施予定です				